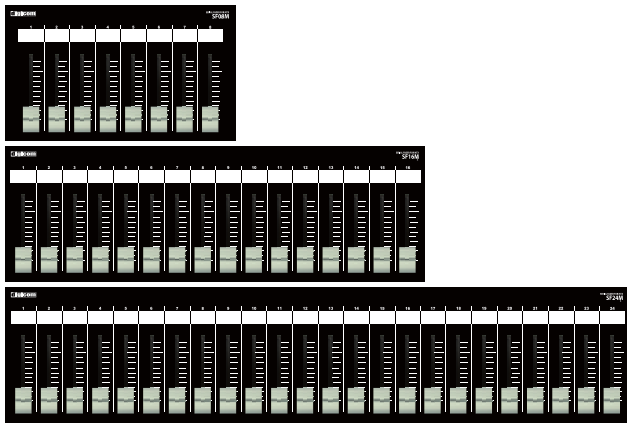


**digicom**

Serial Fader for MTX/MRX

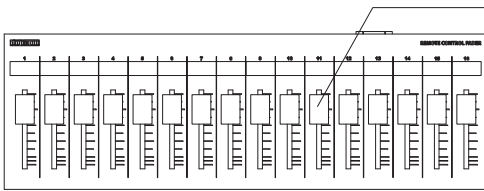
SF08M/SF16M/SF24M

取扱説明書

SFシリーズの特徴

SFシリーズはヤマハ社の「MTXシリーズ/MRXシリーズ」に対応した設備用コントローラーです。入力/出力のフェーダー設定をディップスイッチにて切り替えることが可能です。

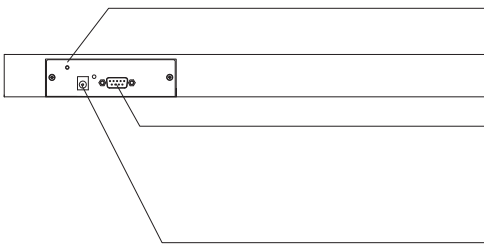
■フロントパネル



フェーダー

SF08Mは8ch、SF16Mは16ch、SF24Mは24ch分のボリュームコントロールができます。ボトムパネルにあるDIPスイッチでコントロールするチャンネルを切り替えることができます。

■リアパネル



M3ネジ穴

DCプラグの抜け防止等に使用してください。

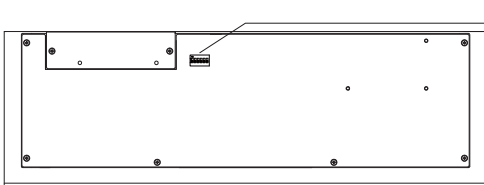
D-SUB9PIN (オス)

RS-232C信号を送受信します。

DC IN端子

付属品のACアダプターを接続してください。

■ボトムパネル



DIPスイッチ



MTXコントロール信号を切り替えます。コントロール設定一覧は以下の表をご参照ください。
※DIPスイッチ5、6は必ずOFFに設定してください。

DIPスイッチ設定 (MTX/MRXコントロールリスト)

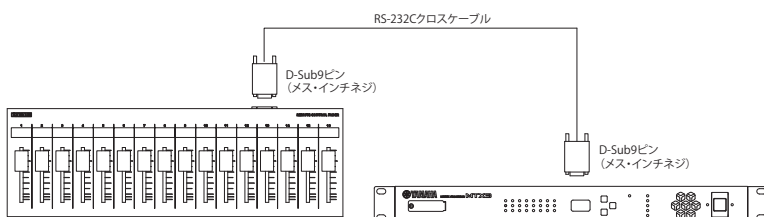
123456	SF08M	SF16M	SF24M
123456	CH1~8	CH1~16	CH1~24
123456	CH1~6, ST1, ZONE1	CH1~8, ST1, ST2, ST3, EFF1, EFF2, ZONE1, ZONE3, ZONE5	CH1~16, ST1, ST2, ST3, EFF1, EFF2, ZONE1, ZONE3, ZONE5
123456	CH1~6, ST1, DCA1	CH1~8, ST1, ST2, ST3, EFF1, EFF2, DCA1, DCA2, DCA3	CH1~16, ST1, ST2, ST3, EFF1, EFF2, DCA1, DCA2, DCA3
123456	CH1~6, EFF1, DCA1	CH1~8, DCA1~6, EFF1, DCA1	CH1~16, DCA1~6, EFF1, DCA1
123456	CH1~5, EFF1, DCA1, DCA2	CH1~8, DCA1~5, EFF1, DCA1, DCA2	CH1~16, DCA1~5, EFF1, DCA1, DCA2
123456	DCA1~8	CH1~8, DCA1~8	CH1~16, DCA1~8
123456	DCA1~7, DCA1	CH1~8, DCA1~7, DCA1	CH1~16, DCA1~7, DCA1
123456	DCA1~6, DCA1~2	CH1~8, DCA1~6, DCA1~2	CH1~16, DCA1~6, DCA1~2
123456	DCA1~5, DCA1~3	CH1~8, DCA1~5, DCA1~3	CH1~16, DCA1~5, DCA1~3
123456	DCA1~4, DCA1~4	CH1~8, DCA1~4, DCA1~4	CH1~16, DCA1~4, DCA1~4
123456	DCA1~3, DCA1~5	CH1~8, DCA1~3, DCA1~5	CH1~16, DCA1~3, DCA1~5
123456	DCA1~2, DCA1~6	CH1~8, DCA1~2, DCA1~6	CH1~16, DCA1~2, DCA1~6
123456	DCA1, DCA1~7	CH1~8, DCA1, DCA1~7	CH1~16, DCA1, DCA1~7
123456	DCA1~8	CH1~8, DCA1~8	CH1~16, DCA1~8

DIPスイッチの5,6は必ずOFFに設定してください。

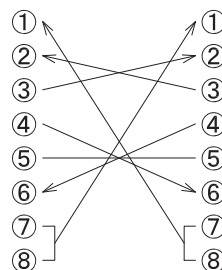
※細字はINPUTチャンネルのコントロール、太字はOUTPUTチャンネルのコントロールとなります。

MRX使用時はDIPスイッチの設定を1~6全てOFFに設定してください。
フェーダー1chから順にMRXフェーダーファンクション1をコントロールします。

接続方法



クロスケーブル結線図



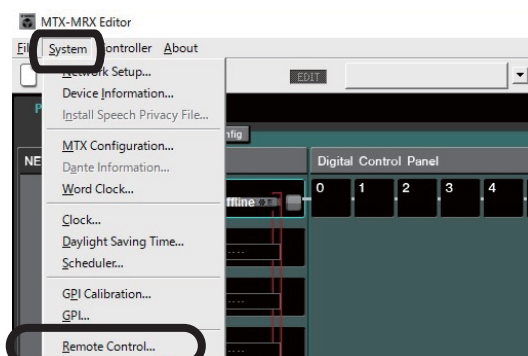
仕様

出力コネクタ：D-SUB9PIN
 パワーLED：青
 伝送規格：RS232C
 ボーレート：38400
 電源電圧：9V / 0.3A (SF08M)
 9V / 0.3A (SF16M)
 9V / 0.4A (SF24M)
 付属品：ACアダプタ
 塗装：黒

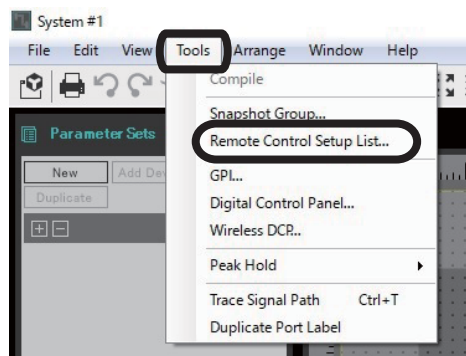
サイズ

SF08M：W225×H36×D132 1.2kg
 SF16M：W410×H36×D132 2.1kg
 SF24M：W610×H36×D132 3.5kg

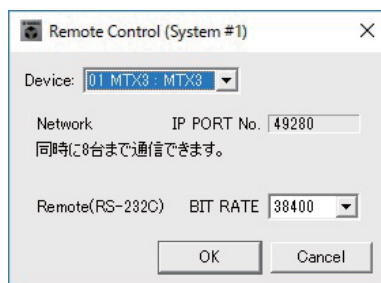
MTX/MRXの設定方法



①MTX Editorを起動しSystemタブからRemote Controlをクリックします。

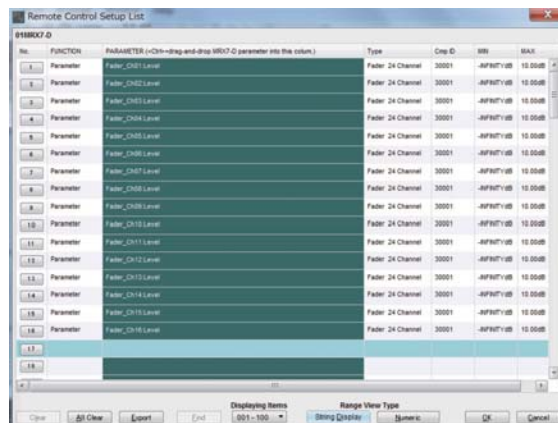


③制御するMRXのコンポーネント画面を開きメニューバーのToolsからRemote Control Setup listを選択します。



②機器が複数台接続されている場合はリモートコントロールしたいMTX/MRXのデバイスを選択し、RemoteのBIT RATEが38400を選択してください。

MTXの場合は以上で設定完了ですが、MRXの場合は③④の設定が必要となります。



④制御したいパラメーターをアサインし、OKを押して完了です。
 上記画像はフェーダーコンポーネント16ch分のレベルをSFフェーダーにアサインした例です。

■商品に関する注意事項

持ち運びする際、移動時に強い衝撃を与えないで下さい。
 水のかかる場所や直射日光が当たる場所での長時間の使用は避けて下さい。
 海浜部、温泉地帯など金属のさびやすい場所では本体や取付金具の耐久性が低下する場合がありますのでご注意下さい。
 ラックマウントして扱う場合、正しく設置しないと落下する恐れがあります。
 機材を引き出した状態で上下から負荷をかけますと事故や怪我の原因となります。
 D-RACK1など引き出し付きの機器を収納する際、指を挟まないように注意して下さい。
 万が一異音や異常、熱をおびた場合はすぐに使用を中止し電源を切り、メーカーまでご連絡下さい。

■保障に関して

本機にはシリアル番号で製造、出荷年月日が管理されており、保証書は添付されておりません。
 万が一、故障した場合は製造日より1年間は無償で修理いたします。

※使用方法の誤りにおける破損・故障に関しましては有償となります。また、不適切な使用や改造による故障や怪我は補償いたしかねますのでご了承下さい。

■損害に対する責任

この商品の使用、または使用不能によりお客様に生じた損害については、当社は一切その責任を負わないものとします。
 また如何なる場合でも当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになった商品の代価相当額をもってその上限とします。

お問い合わせ

有限会社デジコム.

〒454-0012 愛知県名古屋市中川区尾頭橋3-11-15
 TEL:052-324-8385 FAX:052-324-8386
 E-Mail:info@e-digicom.co.jp
 http://e-digicom.co.jp/

第3版 2021年3月
 第4版 2022年9月